

# PASSAGES

## ゼミナビ 【後編】

### 経営学部 後編 10ゼミを紹介!

大平ゼミ / 伊藤ゼミ / 下村ゼミ / 森永ゼミ  
菅原(浩)ゼミ / 今村ゼミ / 天笠ゼミ  
福永ゼミ / 田村ゼミ / 増地ゼミ

## 就活Labo

納得のいく就職活動を行うために。

- 民間企業編  
民間企業内定者に聞く [10名]  
就職活動を振り返ってみて、やっておけばよかったこと [3名]
- 公務員編  
公務員内定者に聞く [4名]

**就活Data** 就職活動の地理的範囲 / 勤務地 / 内定に至るまで  
就職活動にかかった費用 / アルバイト

## Information

- 企業研修
- 特別講義「健康・スポーツと経営」の2年間を振り返って
- 2012年度 経営学部・推奨パソコン

# 就活Labo

ここ数年、年々厳しさを増しているといわれる就職活動。いったい、どのように乗り切ればよいのだろうか。今回の就活Laboでは、現4年生に、就職活動について振り返ってもらい、納得のいく就職活動を行うためには何が必要なのか、また振り返ってみて、もう少しやっておけば良かったと思うことについて、体験談の形で話してもらいました。人それぞれやり方はあると思いますが、参考にしてみてください。



## 民間企業編

### ■民間企業内定者に聞く

①内定先 ②所属学科 ③所属ゼミ ④出身高校

視野を広げる、実際に自分の目で見て、自分の言葉として伝える

#### 赤淵 舞

①百貨店 ②経営学科  
③田村ゼミ ④札幌清田

「人と接する仕事をしたい」という大きな軸はありましたが、2月半ばまでは、業界を絞らずに様々な企業の説明会に参加しました。結果として、希望の業界が定まったときに、「他と比べてこんな点でその業界がいい」と言え、志望動機に説得力が出ていたように思います。就職先として百貨店を意識するようになってからは、百貨店のフロアを見比べてみたり、働いている人の話を聞いたりすることで、私なりに百貨店についてのイメージをもって面接に臨むようにしました。面接のときに、自分の言葉で話をできたことも、よかったのかもしれません。



わからないこと、興味のあることはしっかりと聞く

#### 土井 祐輔

①住宅設備メーカー ②経営学科  
③赤石ゼミ ④札幌旭丘

説明会の後で、個人的に質問をするようにしていました。そのときに、担当者から名刺も貰っておけば後から連絡を取り、聞きたいことを整理して聞くことができます。企業の担当の人は、意外と丁寧にわからないことに対して答えてくれます。他の人は、意外と実践していない人が多いので、そこで他の人の差をつけていけばいいと思います。



視野を広げた上で業種・業界を絞り込む

#### 畑山 ななせ

①金融機関(労金) ②経営学科  
③今村ゼミ ④藤女子

最初から決め付けずに、幅広く興味を持ち、説明会や採用試験に行きました。そこでの新しい発見や企業との出会いは、業界・業種を絞るうえでも大切なものになりました。最終的に業界・業種を絞ったのは、内定を頂く1カ月前です。業界・業種を絞る上で基準となったものは、自分の「働きたい!」という気持ちです。経営理念や方針に共感できるか、入社後どんな職員になりたいか想像できるか、企業が社会でどんなふうに関与しているかでした。



月並みだけれども、丁寧に書く

#### 田野 和馬

①ホームセンター ②経営学科(2部)  
③五十嵐ゼミ ④滝川西

履歴書やESを書くのは大変でした。表情や動きでカバーできないので、少しでもアピールできるように字をきれいに書いたり、字の幅を揃えたりしました。また、面接をするときの材料にもされるので自分が納得するまで文章を書き直しました。相手もしっかりと伝えることをこまめに意識したのは初めてで、人とのコミュニケーションについて考えた良い経験だったと感じています。



自分の思いに正直になること、諦めないこと

#### 井上 悠介

①製菓会社 ②経営情報学科  
③森永ゼミ ④札幌日本大学

製菓会社に絞り、選考を受けていましたが、結果は全滅。一度は、製菓会社での就職(職種:MR)を諦め、他の業種・職種を受け直していました。しかし、ここで諦めようと、劣等感や悔いだけが残ると考え、改めて挑戦することにしました。「劣等感だらけの自分と決別したい」、「やはりMRになりたい」という思いが、結果が出るまで諦めずに挑む原動力となりました。悔しい思いをしないためにも、自分の思いに正直になることと、諦めないことが大切だと思います。



質問の機会が与えられたら、必ず質問しよう

#### 松井 祐樹

①情報システム会社 ②経営情報学科  
③森永ゼミ ④札幌藻岩

面接は緊張します。終盤では、社長や役員5、6人と相対することもありますが、目線を面接官の肩間に向けると緊張がほぐれ、目を逸らしていないと判断されるのでおすすめです。面接の最後に時間が与えられたら、興味があることやわからないことについて話をするチャンスだと考え、質問すること。あえて給与体系について聞いてみるのもよいかもしれませんが、給与は動く上で大切なことだと思います。

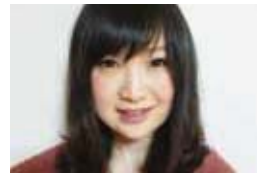


企業を知ること、自分を知ること、自信を持つこと

#### 廣部 愛理

①旅行会社 ②経営情報学科  
③石嶋ゼミ ④札幌第一

私は、自分の長所を、企業のどこかるところでどうやって活かせるかを結びつけ、自信を持って企業に売り込んでいきました。もちろん、悩むときもあります。そんなときは、人生の先輩である家族や、就職活動を経験してきた先輩、友人と話をしたり、情報交換をするようにしました。就職活動は一人ではできません。周りの人と一緒に悔いのないよう、厳しき就職活動を乗り越えてください。



モチベーションの高い友人と切磋琢磨する

#### 浅野 佳介

①電力会社 ②経営学科  
③福永ゼミ ④立命館慶祥

就職活動は、基本的に一人でやるものですが、自分ひとりの力だけでなく、成功できるものでもありません。私は、企業の選考がないときに、学校で友人達とESを作成したり、グループディスカッションや面接の練習をしたことで、自分を高めることができたと思います。また、モチベーションが高い友人達と行動することで、自分も負けられないと思い、自然に就職活動に力が入りました。



自分に自信を持つこと

#### 野宮 麻里

①証券会社 ②経営学科  
③佐藤ゼミ ④大麻

就職活動では何度も面接で失敗したり、ESが通らなかつたりするので、自信を喪失しがちです。でも、そこで落ち込んでいても仕方ありません。「絶対に自分を評価してくれる会社はある」という気持ちで、面接に臨むことが大切だと思います。私は、面接を重ねていく中で、面接官が「私の大学生活」だけではなく、「私そのもの」を評価していることに気が付きました。自分に自信を持って、「私そのもの」を相手に伝えることで、面接官の評価も変わってくると思います。



ONとOFFを明確に切り替える

#### 高橋 恒輔

①建設・土木システム会社 ②経営情報学科  
③堀地ゼミ ④札幌第一

モチベーションを保つには、ONとOFFを明確に切り替える必要があると思います。私の場合は、ES作成は21:00まで履歴書作成は24:00までといったように作業時間を区切る事や、服装や持ち物などといった目に見える形でONとOFFの切り替えを行っていました。それでもモチベーションが落ちてしまう場合は就職活動のことを一切考えない休日を設け、趣味に使ったり、何もせずに過ごすことで、頭の中をリセットし、翌日から新たな気持ちで就職活動に臨むようにしてきました。



ES…エントリーシート(Entry Sheet)の略。イベントなどへの参加を希望する者が、参加希望の意思や必要事項などを記載し、その主催者に対して提出する書類・応募用紙のこと。就職活動において、企業が独自にESを作成し、一次選考として応募者の絞り込みにも使用することも多い。内容は、氏名と連絡先、出身高校や大学名を記載する欄のほか、各企業が設定する設問(志望動機や自己PRに関連する設問)がいくつかあり、記入欄が広く取られ、論述する形で記入することになっている。また、資格や特技などを記入するスペースもある。

# 公務員編

経営学部の学生の多くは、主として企業のマネジメントを学習していることもあり、民間企業への就職を志望することになります。しかしながら、経営学部でも、就職先として国や地方公共団体を志望する学生は少なからずおり、公務員として働いている卒業生もたくさんいます。

本年度は、国家Ⅱ種(財務省、国土交通省など)3名、政令指定都市(札幌市など)行政職2名、都道府県(中級職)1名、市町村9名、消防2名、都道府県警察5名となっている(経営学部1部のみ、2012年1月時点での延べ人数での把握)。以下では、彼ら4月より公務員となる人の、試験に対する取り組み方を紹介します。

## 公務員内定者に聞く

①内定先 ②所属学科 ③所属ゼミ ④出身高校 ⑤得点源となった科目

### 筆記試験の先を見据えた対策：行政に関わる人の話を聞く

私は、筆記試験前から、二次試験対策の一環として、市長の講演会に足を運んだり、市の行政に関わるいろいろな方の話を聞くようにしました。これにより、市の行政職に対する「自分なりの志望動機」が見つかり、面接時に自分の言葉で話せるようになったと思います。また、絶対に受かりたいという意欲、モチベーションの向上にもつながりました。こうした事前の準備が、最終合格に至ったひとつの要因であったと思います。

#### 佐々木祥太

- ①政令指定都市市役所
- ②経営学科 ③赤石ゼミ
- ④大麻
- ⑤憲法、文章理解、一般知識(社会科学)



### 絶え間ない勉強の日々、ON・OFFの区別

私が本格的な試験勉強を始めたのは、本試験(6月)の半年ほど前です。勉強をする場所は図書館で週6日、1日の勉強量は10時間ほどです。メリハリをつけるために、自宅では一切勉強をしませんでした。勉強は、教養・専門科目ともに、過去問演習を中心に、解説を見てもわからないところがあれば参考書などで知識を補足していくようにし、それでも理解できない問題は、思い切って捨てるようにしていました。

#### 三上 泰尊

- ①政令指定都市市役所
- ②経営情報学科
- ③石嶋ゼミ ④札幌篠路
- ⑤憲法や民法などの法律系科目、一般知識全般



### 面接試験の対策、就職部の徹底利用

筆記試験合格後にまず行うのが、面接カードの作成です。この面接カードを基に本番で質問されることとなります。ですから、就職部に行って添削をお願いします。警察官になるためには、筆記試験に合格をするだけの学力や体力も必要ですが、それ以上に面接が非常に大切なので、就職部やその他経験のある方の力を借りて面接練習を重点的に行うことをオススメします。

#### 吉田 友啓

- ①都道府県警察
- ②経営学科 ③伊藤ゼミ
- ④札幌国際情報
- ⑤一般知能全般

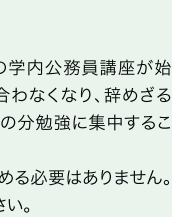


### 2部だからといって諦めないこと

勉強を始めた当初は集中することができず、周りよりも遅れている自覚がありました。しかし、時間がある時に少しでも勉強していくことが合格につながったのだと考えています。2部ということで夏季休業中の学内公務員講座が始まる頃にはアルバイトの時間が合わなくなり、辞めざるを得ない状況になりましたが、その分勉強に集中することができました。2部だからといって公務員を諦める必要はありません。大学生生活、勉強を充実させてください。

#### 堀川 諒

- ①公立中学校事務
- ②経営学科(2部)
- ③五十嵐/田村ゼミ

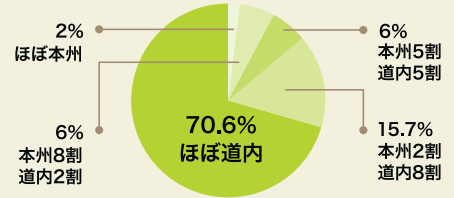


# 就活Data

主に特別演習履修の4年生(1部・2部)を対象としたアンケート調査から、就職活動の実態に迫ってみたい。(実施期間2011年12月8日から2011年12月31日まで、回答数:51人)

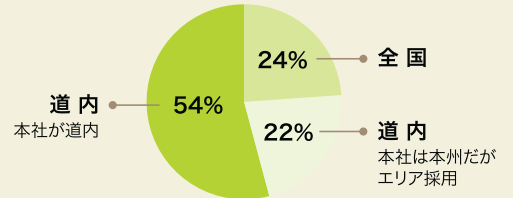
### ■就職活動の地理的範囲

「就職活動の地理的範囲を教えてください」という質問に対する回答は、下記の通り。ほとんどの学生(85%強)が道内を中心とした就職活動を行っていることがうかがえます。



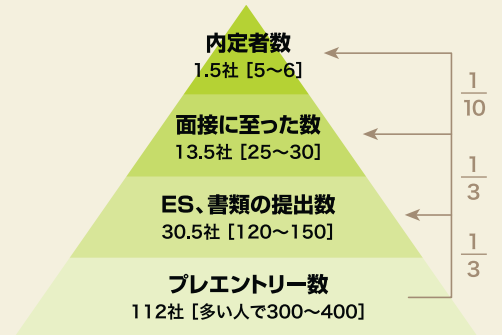
### ■勤務地

勤務地は下記の通り。上でみたように、多くの学生が道内を中心に就職活動を行っているため、主たる勤務地は道内となります。その一方で、本州に本社があり勤務地が全国を対象とする人も全体の1/4ほど存在します。



### ■内定に至るまで

下にあるピラミッド図は内定に至るまでの過程(プレントリー→ES、応募書類の提出→面接→内定)を表したものです。



\*プレントリー...マイナビやリクナビなどの就職情報サイトないし企業のホームページで「エントリー」を行う旨のクリックを行うこと。これにより、セミナーの日やES応募要領が通知されるようになり、ESの提出が行えるようになる。

### ■就職活動にかかった費用

【スーツ、靴、かばん等のビジネス用品購入費用を除く】

平均10万円(最大値で50万円)。本州で活動するとなると、必要経費が高まる傾向があります。道内を中心とした就職活動を行うのであれば、必要な費用は「10万円+スーツや鞆などのビジネス用品購入に必要な金額」と考えてもよいでしょう。ただし、就職活動時期は、アルバイトを行う時間が制限されるので、月の収入の減少にも備えておく必要があります。

### ■アルバイト

アルバイトに関する質問では、「全くアルバイトをしていない」が39%、「従来と比べてアルバイトの回数を減らした」が43%となっており、多くの人が就職活動を最優先にしていたようです(従来と変わらずアルバイトをしていたが18%)。

なお、就職活動中もアルバイトを行っていた人に、月当たりのアルバイト日数を聞いたところ、平均で10日間、アルバイトに従事していました。道内を中心に活動する学生であれば、土日祝あるいは夜にアルバイトをしながら、就職活動をすることも可能でしょう。とはいえ、ESの作成には思った以上に時間がかかったりするので、注意は必要です。

また、面接選考に進むと、会社側がインシアティブをとる形で面接日程が決まっていきますので、急な面接などにも柔軟に対応できるアルバイトを選んでおく必要があります。

## 振り返ってみて、やっておけば良かったこと

### 自己分析

#### 岡田真里奈

- ①都市銀行 ②経営情報学科
- ③高木ゼミ ④札幌啓成

自分が学生時代にどのような経験をして、その時にどのように考え、どのような行動を取り、どのように結果を受け止めて、どのように改善したのか...などを就職活動が本格的に始まる前に具体的に考えておけばよかったと感じます。自己分析は、面接での質問にも対応でき、志望動機にも繋がってくると思うので、どれだけ具体的に考えることができるかで、今後の就職活動への取り組み方が変わってくると思います。



### 筆記試験対策

#### 山崎 洋平

- ①リース会社 ②経営情報学科
- ③大平ゼミ ④旭川西

もう少しやっておけばよかったと後悔したことは、筆記試験の対策です。どれだけ自分が企業に就職したいという熱意があっても、筆記試験に落ちてしまえば熱意を伝える機会さえありません。面接ならば「言葉」で挽回することも可能ですが、筆記試験では数字が全てです。熱意を伝える機会を失わないためにも、しっかりとした対策を立てておくべきだと思います。



### ESを書く練習

#### 平田 瑞穂

- ①金融機関(政府系) ②経営情報学科
- ③天笠ゼミ ④北広島

早い時期からESを書く練習をしておけばよかったと思いました。私はESを書くのに手こずり、ほとんどの企業に期限ギリギリで提出しました。ですが、たまたま内定先には期限の一个月以上前に提出し、「ES提出が早かったね。興味を持っていただけたね」と面接官に言ってもらえました。ES提出は早い方が印象に残るのだと身をもって体験したので、就活中の皆さんにはESを書くことに早いうちから慣れ、早めに提出してもらえれば、と思います。





# ゼミ なび

## 【後編】

大学で開講されるゼミナール(演習)とは、通常の講義の人数よりもはるかに少ない、選ばれた人数の学生が教員の下で特定の分野を専門的に深く勉強していく科目です。

経営学部では、経営学のみならず、会計学、心理学、情報、マーケティング、金融など様々な分野のゼミナールが開講されています。

17号から引き続き、ゼミナール担当教員と現役のゼミ所属学生が

うちのゼミは  
どんなゼミなのか?

を、紹介します。

系…専門分野を指す

### 経営学科

経営系

マーケット系

企業系

### 経営情報学科

会計系

情報系

心理系

## Seminar①

### 大平ゼミ

経営系

[演習I:19名/演習II:20名]

#### 1 演習II/高道 大輝(サブゼミ長)

私たち、大平ゼミでは、日々新しいものを創造していくことを念頭にゼミ活動を行っています。一番大きい活動としては、ゼミ生全員が取り組む、キャンパスベンチャーグランプリへの参加です。これは、もし自分が起業するとしたらどのようなことをするのか、又そのビジネスが世の中にどういった影響を与えるかを考えるものです。ここで得た能力は、現代に於ける知的創造社会でとても役立つものです。これは民間企業志望者だけでなく、政策立案能力を問われる公務員志望者にも活かせる能力です。又、このゼミで最大に有意義なところは、日々のニュース、新聞記事を取りあげ大平教授が多角的に解説していくことです。ここでは世の中の価値観、時事的問題を思考する能力を養うことが出来ます。このように堅いことばかり述べてきましたが、ゼミの雰囲気は良く、ソフトボール大会やゼミコンなど楽しい行事も目白押しです。是非、大平ゼミに入って楽しくそして有意義な大学生活を送っていきましょう。

#### 2 演習II/松草 太陽(ゼミ長)

ゼミの紹介と大平先生の紹介の二つの紹介です。まずは、ゼミについてです。このゼミを言葉で表すと「力がみなぎる」ゼミです。ゼミでは企業の分析を行い、日頃報じられているニュースの見方が深くなります。報じられている企業の改善案などを取りあげて考え、知識と教養が伸びてきます。又、大平ゼミではキャンパスベンチャーグランプリに参加し、各ゼミ生が自らのビジネスプランを作成し討論しながら切磋琢磨していくゼミです。

次に大平先生の紹介です。大平先生は一言で表すと「優しい父親兼大先生」です。普段は、熊が嫌い釣りが好きなお父さんのような感じです。しかし、スイッチが入ると……。ゼミに入ってからのお楽しみです。最後に僕は、大平ゼミを選んでとても成長しました。皆さんも大平ゼミに入ったら成長でき、社会的にも成功すると思います。どこのゼミに入るうか迷ったら大平ゼミに来てください。

#### 3 担当教員/大平 義隆

大平ゼミのゼミ生が目指す将来像は「主体的で積極的な、問題解決力を持った、ネタの豊富な人」です。そこで具体的に次のような活動をしています。

第1に先輩からゼミやコンパや合宿等を通して直接に、ゼミ論集を通して間接にゼミの運営を学びます。そうして最後は自分たちで考え色々経験しながら集団の自律的積極的主体的運営を学んでいきます。

第2に世界で通用する問題解決力を身につけるという目的を掲げ、そのために、キャンパスベンチャーグランプリ等の外部機会に積極的に参加しています。また、道内各地におられる「すごい人・企業」の問題解決力を学ぶために合宿などの機会に訪問したり、大学にお呼びしたりしています。

第3に問題解決力の中核にある、「工夫」「デザイン」に注目しています。雑誌や新聞などの間接的な情報や、ゼミ活動で巡り合った人や企業の活動に直接接することを通し工夫やデザインを学び取ることに全力を費やし、アイデアの引き出しを多く豊かにしようとしています。



2011年夏合宿の企業訪問:ソメスサドル染谷純一社長とともに

## Seminar②

### 伊藤ゼミ

マーケット系

[演習I:一/演習II:17名]

#### 1 演習II/奥允 貴(館商)

伊藤ゼミIIの紹介をします。

私たちは、男子4人女子13人(ちなみに美女が集まったと言われています)計17人で活動しています。

活動は、主に講義で習ったマーケティングの内容を基本とし、それを応用したのが大まかな内容です。また、3~4人の班を作り、教材に提示されている企業の行った戦略などをプレゼンし、先生から出された課題にも各班全員で協力し合って行っています。

ゼミの後半では、グループディスカッションなど将来的にも活用できるような内容を行っています。

勉強以外の面では、ゼミコンを定期的に行い、ゼミメンバー間の交流を深めています。また、先生とも気軽に話せて、発表の内容で困ったときでもアドバイスがもらえます。とにかく、みんな意気揚々とやるときはやる。楽しむときは全力でふざけて活動しているゼミです。

来年は開講されない幻の伊藤ゼミです!!

#### 2 担当教員/伊藤 友章

今度このゼミが開講されるのは、2013年4月の予定になっています。よって、12年度に経営学部に入學する皆さんで当ゼミを希望する人が、新生伊藤ゼミの実質的な一期生になります(上級生はいません)。

もちろん、これまでゼミの中で試みてきたマーケティング戦略のケーススタディ(個人→グループ内討議→グループ間討議、前半はGOALSを活用)、振り返り学習のためのグループレポート、ビジネス・ゲーム、ワークショップ型の学習、論文執筆といった方法はほぼ引き継いでいきます。これまでよりも、もう少し整理して、皆さんの成長に少しでも貢献できるプログラムを3年計画で組んでいく予定です。

#### 現ゼミ生の皆さん

特別演習履修の人はよいよ卒業ですね。就職活動の成果は君たちの努力の賜物でしょう。4月からの活躍を期待しています。

現3年生には、大事な時期にゼミ無しにしてしまうことを申し訳なく思っています。でもこの2年間でやったことをもう一度よく振り返り、そしてやり残したことに自発的に取り組んでもらえれば、決して3年分のゼミにひけをとらない力がついていくと思います。

来年の4月には、それぞれの道に向かって晴れやかな気持ちで第一歩を踏み出していることを心より祈っています。就活の高い壁も君たちならきつと乗り越えられると確信しています。



Seminar<sup>03</sup>

**下村ゼミ** ————— ● マーケット系

[演習I:15名/演習II:10名]

**1 演習I / 能登 葉瑠香(北海学園札幌)**

私たち、下村ゼミではマーケティングや広告について深く学んでいます。2年生では、広告を学ぶためにまずは基礎となるマーケティングについて学習します。後期はそれを応用し、広告やセールス・プロモーション、戦略PRなどを詳しく学んでいます。発表するグループが教科書の決まった範囲を、PowerPointを使ってわかりやすく説明します。つまり、発表者が先生役で他の人たちは生徒役という授業体制です。生徒役の人たちはただ聞いているだけでなく、毎週レジュメ(=教科書の内容を図とか表とかを入れて簡単にまとめたもの)を作成していきます。その他にも、興味のある広告について発表し、みんなの関心を深めています。

最初はとても緊張しましたが、グループの人たちと協力して、次第に慣れてもぎました。2年生同士仲良く、とても充実したゼミを送っています。

**2 演習II / 矢作 紗知(北海)**

私たちは、広告に興味があるメンバーが集まり、全員が毎週課題をこなし、発表者の話を真剣に聞き、意見を出すときはみんな出し、とても有意義なゼミを行なっています。3年生のゼミからは日経ビジネスを購読し、自分の興味ある記事を2分間で要約し、暗記をしてみんなの前で発表します。これを行うことによって、いい緊張感で面接を臨める訓練になり、そして時事を知ることでもできます。

そして、大学唯一の広告のゼミである下村ゼミでは、広告に関するグループ研究を行なっています。インターネットや本ではなかなか調べられないことに問いを見つけ、答えを自分たちで導き出し、研究結果を出していきます。春と夏に行われる合宿でも、広告についての課題に取り組み、授業が終わると1つの部屋で男女そして先生も含み会話やゲームで楽しんでいます。真剣に授業に取り組みながらも、とても楽しいと感じるゼミはここだけだと思っています。

**3 担当教員 / 下村 直樹**

このゼミは、北海道内の経営/経済/商学部系の大学ではほとんど開講されていない広告に関することを勉強/研究するゼミです。

ゼミに関する内容は、2・3年生については、演習I・IIに所属する人が書いてくれたので、私からは4年生(特別演習・卒業研究)です。4年生では就職活動をこなしながら、前半は広告分析の手法を学び、後半は最後の集大成としてこちらが指定したテーマに基づいたコマercial、または、プロモーションビデオをつくります。ちなみに、ここまで来た人は、困難なことから逃げ出さない忍耐強い人(社会人にとって必要最低限のこと)、本当に広告が好き人ですね。

教員から見たゼミにいる、または、これまでゼミにいた人たちの印象は、あまり品の良くない人とか、仲間やグループの和を乱す人とかはほとんど見かけませんでした。みんな男女問わず仲良くしているな~というような感じです。ただし、ちょっと面倒なことがあるとそれを避けたい人が多いですが...



Seminar<sup>04</sup>

**森永ゼミ** ————— ● 企業系

[演習I:12名/演習II:12名]

**1 演習I / 中川 友博(札幌厚別)**

森永ゼミでは「私のお気に入り」プレゼンというものがあります。そこでは、映画・漫画・小説・歌手・アイドルグループ・地域・イベント・動物など、みんなが好きなことを紹介するので、ゼミ生の個性が見えてきます。

発表やパワーポイントを凝った内容にして、工夫を重ねた発表を心がける人が多いですね。発表の終わりには質問の時間があって、先生からユニークな質問が発せられるので、発表・質問を通してゼミの雰囲気や和みます。

これからは、みんなで映画のDVDを見て、製作会社の立場からそのプロモーションを考えたり、そのDVDのレンタル率を上げるための工夫を考えたりと、本格的なグループワークが始まるので、とても楽しみです。

**2 演習II / 谷田 由香(名寄)**

高校にはない大学に特有のものは何かと言われれば、それはゼミだと思います。

私のゼミでは、製品開発やマーケティングに関することを学んでいます。

1年間ゼミをやってきて気付いたことは、このゼミに必要なことは、製品開発やマーケティングに関する知識はもちろんのこと、コミュニケーション力だということです。

私たちのゼミでは、先生から与えられた課題を解くために、とにかくたくさん話し合います。ただ、時には話しているうちに脱線してしまい、いつの間にか全員で爆笑してしまうこともあります。

その意味では、ゼミというより、家族のような、1人1人の存在感がたっぷり、誰か1人でも欠けると心配になるようなグループでもあります。

**3 担当教員 / 森永 泰史**

私のゼミでは、インプットよりも、アウトプットを意識した活動を行っています。そのため、専門書の輪読や、講義形式の演習は行っていません。

具体的に何を行っているのかというと、私が提示した「お題」に答えるためのグループワークを行ってもらっています。例えば、昨年度は、「3本足の未知の生物」を考えてもらい、その生物のための自転車をグループ単位で議論し、その成果を発表してもらいました。

このようなアウトプットを重視した活動を行うのは、逆説的ですが、自分には何が足りず、何をインプットすべきかを分かってもらいたいからです。

たいていの学生は、アウトプットしなければならない状態に追い込まれて初めて、自分の中に何もインプットされていないことに気付きます。ちなみに、先に示したお題を解くには、マーケティングの知識が必要となります。

私は、このような活動を通じて、経営学に対する好奇心や問題意識を育てたいと思っています。



Seminar<sup>05</sup>

**菅原(浩)ゼミ** ————— ● 企業系

[演習I:7名/演習II:13名]

**1 演習I / 谷内山 裕貴(大麻)**

菅原ゼミの演習Iは、現在、非営利組織と営利企業を比較するために、営利企業の分析・プレゼンテーションを行い、基礎的な知識を学んでいます。また、夏休みには室蘭にあるNPO法人の託児所を訪問させてもらい、理事長さんのお話を聞き、0歳~6歳までのお子さんと交流させて頂きました。これからの予定としては、白石区の商店街を、前期に行ったSWOT分析を生かして、実際にマネジメントを分析し、商店街の方々にプレゼンテーションを行います。

授業中の雰囲気は、受講生が7人と他のゼミに比べ少人数ですが、先生を筆頭に皆明るく個性的で日々とても楽しく講義をしています。

菅原ゼミは自分の意見を発言する機会が多いので、自分の意見を持ち、発表するスキルが身につけられるゼミだと思います。

**2 演習II / 野沢 叔弘(札幌北陵)**

菅原ゼミでは、NPO団体について色々調べて戦略を考えるといったことが主な活動です。個人やグループで1つの団体について調べ、分析し、戦略を練ったものを、パワーポイントを使用してみんなの前でプレゼンを行います。また、組織のもとへ行ったり、学校に招いたりなどして、直接話を聞いた上で分析をして、相手方にプレゼンをするなどの活動も行っています。

このように、人前でプレゼンすることで知識が増えるだけでなく、話す力や伝える力がつき、今後絶対役に立つプレゼンテーション能力を培うことができます。

1年間このゼミで活動すれば最後には必ず、自分に力がついたなと実感できると思います。ちなみにみんな仲が良いので、授業の雰囲気もとても良く、割といつもみんなでわいわいしている90分間で。

**3 担当教員 / 菅原 浩信**

このゼミでは、企業以外の様々な組織(NPOや公企業など)を取り上げ、そのマネジメントを考えていきます。これは、このゼミでしか学ばせませんし、企業のマネジメントとはいろいろな面で異なっていて、意外に面白いと思います。また、実際の分析には、マーケティングや心理学など様々な分野の知識も活用します。

さらに、このゼミでは、様々な外部組織とのコラボレーションに取り組んでいます。これまでに、コミュニティ・カフェのSWOT分析、地域の朝市のマネジメントに関する提案、商店街マップの作成などを行いました。ふだん接する機会のない人たちとの交流は貴重な経験になると思います。

そして、こうした一連のゼミ活動において、「自分で調べる力」「自分で考える力」「自分の意見や提案をまとめる力」「それを伝える力」など、将来みなさんが社会人となるときに必要な能力を養成していきます。



## 今村ゼミ 会計系

[演習I:5名/演習II:3名]

### 1 演習I / 苅谷 菜摘 (札幌東商業)

今村ゼミでは会計学を学んでいます。人数は5名と少人数で、全員で理解を深められる環境で学習しています。

昨年度履修した会計リテラシーの復習から始め、今後日商簿記検定2級の範囲を学習する予定です。

どのように学習していくかを先生とゼミ生で相談し合っているため、自分たちの興味のある分野をより詳しく学べるようになりそうです。

発言しやすい環境なので、疑問等もすぐに解消できて全員が一緒に理解しているのが実感できます。

せっかく同じ分野に興味を持っている学生同士が集まっているので、今後は勉強以外についても、みんなからアイデアを募って、何か企画出来たらいいな、と思っています。

### 2 演習II / 彭 博

(拓殖大学北海道短期大学から3年次編入)

今村先生とゼミの仲間が大好きな私、簡単にゼミを紹介します。

このゼミには2つの特徴があります。

一つ目は勉強ができます。

先生は厳しい中に、優しいところがいっぱいある人です。今は本を読んで、パワーポイントで発表する形で授業が進行しています。自分の会計能力、プレゼン能力を磨くのに大変役立っています。

二つ目は楽しいです。

いつも良い雰囲気の中で、授業をしています。何か困ることがあれば、先生はいつでも相談に乗ってくれます。安心して勉強でき、楽しい時間を過ごせるゼミですよ。

### 3 担当教員 / 今村 聡

演習Iでは、1年生での「会計リテラシー」の学習を土台として、財務会計の基礎知識を学びます。

具体的な目標は、日商簿記2級商業簿記の範囲の企業複式簿記と、簡単な株式会社社会記の内容を丸暗記ではなく、他者に説明できるように理解することです。

「会計リテラシー」で学習した事柄を復習・確認するまでは、教員側から練習問題を示し、全員で同じ計算や作業をしますが、その後は、テキストを輪読し、その週の担当者にはレジメやパワーポイントのスライドを作って報告してもらいます。

演習IIでは、演習Iより高度な財務会計のテキストに進むのか、または教員の担当科目である原価計算(管理会計を含む)の入門書の輪読にするかを、履修者諸君と相談の上で決定します。

ソフトボール大会などの、勉強以外の行事については、教員側が主導することではなく、ゼミ生諸君が積極的に企画・発案し、良い意味でゼミの進行を遅らせるよう、計画するべきだと考えています。



## 天笠ゼミ 情報系

[演習I:12名/演習II:16名]

### 1 演習I / 高橋 克和 (札幌平岡)

僕ら天笠ゼミは、個性豊かな生徒が集まっている明るく楽しいゼミです!

天笠先生は真面目で堅そうな見た目とは裏腹に、よく冗談を言う御酒落ない大人です!

グループワーク等でゼミの仲間たちと作業を行ったりして一つの問題を解決したりすることもあります。

プログラミング言語など、本格的なPCの知識を初歩的なところから全員と一緒にやったりもします。

新歓コンパやソフトボール大会、合宿などでは他学年と交流もできるので、同級生との横のつながりだけではなく先輩や、後輩との縦のつながりを持つことができます!

### 2 演習II / 津本 陽 (札幌平岸)

天笠ゼミではグループ活動に重点を置き、例えば、KJ法という方法論を用いてシステムズアプローチを図り、最終的にグループ毎のプレゼンテーションを行っています。

グループ単位での活動が主なので、天笠ゼミのメンバーは活動の度に自然と仲がよくなります。

学問的活動以外でも、天笠ゼミは積極的な参加、活動を行っており、例えば、ソフトボール大会では毎年優勝を狙っています。また、新歓コンパ等の様々な親睦会を開催しています。

天笠ゼミでは同じ学年だけでなく縦の交流もあります。夏休みにはゼミIとゼミII合同のゼミ合宿を行い、そこでさらに親睦を深めることができます。

天笠ゼミでは人間関係を重んじ、学問的スキル以外にも人として成長できるゼミです。

### 3 担当教員 / 天笠 道裕

今日の企業にとって重要なことは、情報化に伴う産業構造上の変化に、迅速かつ的確に対応できる組織体制を作り、経営情報を経営戦略上の手段としていかに効果的に活用するかということです。

そのためには、経営情報を効果的に検索・収集し、目的にそって価値ある情報を創出し、情報交換を円滑に行える経営情報システムを構築する必要があります。

本ゼミでは、経営情報システムを設計・開発するための前段階として、問題の本質を把握し、構造化を行うためのシステム論的なアプローチに関して学習します。

さらに、実際のコンピュータ利用により、コンピュータとネットワークによる情報活用技術、ならびに経営情報システムに関わる情報基礎を学習します。

また、論文作成、プレゼンテーション方法を学習します。

最終的に、グループ毎に具体的な企業経営における問題をテーマとして取り上げ、上記内容を実践することにより、専門知識・技術の習得に加えて、問題発見・解決能力、コミュニケーション能力の向上を図ります。



## 福永ゼミ 情報系

[演習I:22名/演習II:19名]

### 1 演習I / 太田 えり菜 (旭川商業)

福永ゼミは、ホームページの知識やパソコンの知識を学べるゼミです。

さらに毎回二人ずつで情報関係などのお題からプレゼンをしています。プレゼン能力を高めるためだけでなく、そのあとの質問コーナーで自分の意見を発することができるので、今後役に立つことが知らずのうちに身につけてきます。

お題も結構難しいのが多いので最初から自分で調べなくてはならず、質問コーナーの時にその質問に答えなければならぬので深く調べてはけません。そのように調べていくうちに詳しくなっています。

また、先生も素晴らしい方で、ゼミの雰囲気も和やかなので居心地のいいゼミです。

### 2 演習II / 金野 来夢 (札幌国際情報)

ゼミIIはとってもまったりとしたおだやかなゼミです。ジャンルという癒し系?そんな感じです。あと、笑顔が絶えないゼミです。ほんの些細なことでもみんなて笑笑ちゃう!!あと、同じゼミの人たちと違う授業と一緒に受けたりとか、遊びに行ったりとか、mixiとかtwitterで交流したりとかしたりしています!先生もとても優しい人で、ゼミのみんなからとても愛されています。

昨年ゼミ旅行では、定山溪の温泉に行ったのですが、「これ、本当にゼミ旅行?」というくらいみんなははちゃちゃいて、とても楽しい旅行になりました。ゼミ中の雰囲気はとてもラフですが、ちゃんと授業しています!主にflashやホームページ作成、時々グループディスカッションを行っています。

### 3 担当教員 / 福永 厚

本演習では、Webページ作成技術及びICTについての基礎知識を習得するとともに、インターネットビジネスサイトへの応用を学習することがねらいです。

Webページを記述するHTMLやCSS(スタイルシート)について学び、Flashなどを含むマルチメディア化した自分のホームページを作成したり、Webアンケートを実施してインタラクティブなWeb技術を習得します。ICT用語やネットビジネスについての文献講読、分担当発表も行って知識とプレゼンテーション能力を高めます。

演習IIでは、技術と知識をさらに深めつつ、業界研究や業界におけるICTの利用調査を行って、視野を広げます。そして、自分なりのネットビジネスを提案して試作を行います。技術と知識の両面から学んでいくのが本演習の特徴です。



## 田村ゼミ

・心理系

[演習Ⅰ:19名/演習Ⅱ:17名]

## 1 演習Ⅰ/棧敷 貴明(札幌手稲)

僕たち田村卓哉ゼミは、男子13人女子6人と先生の計20人で活動しています。学年や年齢に差のあるメンバーですが、それぞれ仲良くアットホームな雰囲気のゼミです。

僕たちのゼミでは、毎週担当者が交代で、自分自身のことや日々思うことなどを自由に話す「3分間スピーチ」をしています。また、担当者は一巡していませんが、毎週かなり盛り上がりがあります。質問も飛び交うので(主に先生から)もちろん3分で終わるはずはないのですが…

そんな気さくなお人柄の田村先生のもとでこれから1年間楽しく学習していけたらと思います。

## 2 演習Ⅱ/山本 正美(北海学園札幌)

私が田村ゼミに入った理由は、ゼミ紹介の時に見た先輩達の写真が楽しそうだったこと、心理学関係の授業が好きだったからです。

田村ゼミは、私が思っていた通りの楽しいゼミです。ゼミの仲間の近況をみんなで話したり、2年生の時は授業の前に一人ずつ自分がもっている「すべらない話」を発表してたくさん笑いました。ゼミ仲間で、将来卒業して何歳になっても5月17日には必ず集まって飲み会を開くという約束もしました(笑)。

こんな感じで田村先生のゼミはいろいろなキャラの愉快的な仲間と、私達の話にいつも楽しそうに聞いてくれる先生の楽しいゼミです。これからも勉強やお互いの交流を楽しんで、残り少ない大学生生活のいい思い出にしたいです。

## 3 担当教員/田村 卓哉

私たちのゼミでは、人間の心が行う情報処理を学びます。

私たち人間は、普段何気なく、さまざまな認知、判断、行動などを行っているわけですが、その根底にある心の働きについては必ずしも自覚的ではありませんし、自分の意志とは異なる行動をとってしまうことさえあります。そのような心の働きについて、心理学ではどのようなことが分かっているのか、みんなの日常感覚と心理学的な知見の両面から学んでいきます。

2年次のゼミⅠでは、知覚・記憶・注意・脳障害・ヒューマンエラー・依存症などについて、基礎的な文献を講読しあい、3年生のゼミⅡでは、それぞれのゼミ員の関心あるテーマにそって、文献調査、アンケート、実験などを行います。



## 増地ゼミ

・心理系

[演習Ⅰ:20名/演習Ⅱ:22名]

## 1 演習Ⅰ/齋藤 直也(北海)

増地ゼミの特徴としてはとても仲良くゼミが始まって1ヶ月とは思えないまとまりをもって。先日行われたゼミコンでその仲をより深めることが出来ました。そしてなにより誇れることは各々が持っているゼミに対する熱い気持ちです!これは全ゼミのなかでもトップレベルだと思います。ただそんな増地ゼミにも問題が2点あります。

1つめはゼミ長が滑る!ゼミの雰囲気を良くしていかないといけないゼミ長がそんなことではいけないと思います。

2つめはゼミコンで発覚したことなのですがほとんどの人がゼミ長の名前を知らない!その2点については大変な問題だと思うので早急に解決したいと思います。まだまだ課題もありますが全員で協力してほかのゼミから羨ましがられるようなすばらしいゼミにしていきたいです。

## 2 演習Ⅱ/窪田 菜由(札幌藻岩)

「あなたが大学生生活で一番思い出に残っていることは何ですか?」と聞かれたとき、私の頭の中に浮かぶのは、増地先生の優しい笑顔とみんなの明るい声で溢れている教室の風景だと思います。それくらい、この増地ゼミには楽しくて暖かくて素敵な思い出がいっぱい詰まっています。

共に学び共に遊び、たくさんの時間を共有していく中で形成されていく信頼関係は私たちの学生生活を豊かなものにしてくれました。勉強も遊びも全力で取り組む私たちが得ることのできる思い出を残りの学生生活でさらに増やしていきたいです。

こんな素敵な増地ゼミに入ることが出来たこと、こんなに優しいみんなに出会えたこと、そしてこんなに楽しいゼミを作ってくれた先生に心の底から感謝しています。

## 3 担当教員/増地あゆみ

増地ゼミのテーマは、「集団のコミュニケーションと意思決定」です。体験ゲームを通して、より良い集団活動に必要な条件とは何かを考えていきます。

体験ゲームでは、たとえば個々のメンバーが断片的に持っている情報を共有して地図を完成させる、また、自分たちが工場を経営する設定で環境対策にいくら資金をあてるか話し合う、などの課題にチーム単位で取り組みます。ゲームで良い成績を上げるには、メンバー同士が上手に話し合い、知恵を出し合い協力して目標を達成する必要があります。

これらのゲームで体験したことをふまえ、ゲームで起きた現象を心理学的な観点で考察し、より良い集団活動に必要な条件を探ります。

自分で体験しながら学ぶことを重視するゼミです。ゲームの進行や結果のプレゼンテーションもグループ単位でゼミ生が行いますので、その準備や実施においても集団活動を実践することになります。



# Information

## 1 企業研修

経営学部では、学部独自の取り組みとして、「企業研修」(実習科目・2単位)を設置しています。この授業では、夏休みに、学生が実際の企業で仕事や業務を体験・研修することを通して、現実の企業社会で求められる人材像・ニーズを体験として認識し、企業の仕組みや仕事の流れと大学の授業内容との関連性を明確にすることをねらいとしています。また、同時に、就職する上でどのような準備が必要かを知る機会を提供することもねらっています。毎年、20~30名程度の学生が履修し、実際の企業で研修を行っています。

### ■実地研修先企業・団体(2012年度)

- アイ・ティ・エス株式会社
  - 株式会社 アイワード
  - 株式会社 アレフ
  - 石屋製菓株式会社
  - 恵庭リサーチ・ビジネスパーク株式会社
  - 加森観光株式会社
  - 株式会社 きのとや
  - キャリアバンク株式会社
  - 株式会社 グランビスタ ホテル&リゾート(札幌パークホテル)
  - 株式会社 恵和ビジネス
  - 株式会社 ツルハ
  - 苫小牧埠頭株式会社
  - 株式会社 ニトリ
  - 株式会社 ニトリパブリック
  - 株式会社 ハダシ
  - パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社北海道支店
  - 富士通エフ・オー・エム株式会社 東日本営業本部 北海道支店
  - ホームック株式会社
  - 株式会社 北海道銀行
  - 社会福祉法人北海道光生舎
  - 北海道中小企業家同友会産学官連携研究会(HoPE)会員企業
  - 北海道オフィス・マシナ株式会社
  - 株式会社 毎日新聞社 北海道支社
  - 丸水 札幌中央水産株式会社
  - 丸善株式会社 札幌支店
  - 村越税理士事務所
- (50音順)

### ■学生の声

#### 田所 礼衣



経営学科  
出身高校/札幌山の手  
所属ゼミ/伊藤ゼミ

#### 事前に半歩社会を経験しておく

●内定先 販売会社(機械)

就職活動を進める中で、本当に企業研修を経験してよかったと実感しました。なぜなら、普段の学生生活では関わることのない人々と関わることができ、学生のうちに半歩社会を経験したことで周りや大きな差をつけることができたからです。

また、私が研修に行った北海道中小企業家同友会では就職支援も行っているため、就職活動に関する具体的なアドバイスもいただいたことも、大きな力となりました。

#### 佐藤 真由香



経営学科  
出身高校/伊達緑ヶ丘  
所属ゼミ/春日ゼミ

#### 働く上で何が大切かを知る

●内定先 ドラッグストア

企業研修で、前出しや品出し作業を経験し、こうした基本的な作業が売場知識や商品知識に繋がることが学び、地道な作業の積み重ねが自分の力になっていくことを実感しました。

就職活動では、この経験を活かし、SPI対策や自己分析などの時間のかかるものは、毎日コツコツと取り組む癖をつけました。また、企業研修でのエピソードや頑張ったことなどを、エントリーシートや面接のアピールポイントにしたので、小売業で働く意欲をより具体的に伝えることができたと思います。

## 2 特別講義 『健康・スポーツと経営』の2年間を振り返って

平成21年度に特別講義「健康・スポーツと経営」科目が開講されて、2年間が経過しました。そこで、この2年を振り返っての所感を述べたいと思います。

本講義の趣旨は、経営学部の皆さんが経営学の基礎知識を身につけた上で、スポーツや健康関連をテーマとする様々な専門分野の情報に触れるとともに、スポーツをビジネスの視点から概観することで経営の応用力を身につけることにあります。換言すれば、経営学とスポーツ科学関連科目とのコラボレーションと言えるのです。また、本講義は例えばスポーツに興味がない人でもこの科目を履修することによって、経営学をより深く理解するために必要な知識が身につくものと思います。

さて、この2年間に開講した科目は……

### 『スポーツマーケティング』・『スポーツと企業』

スポーツの持つ可能性をビジネスと関連づけ、スポーツ関連業界のマーケティング展開やスポーツと企業の関わりとその実態等を探索することにより、将来、社会で活躍を期待できる人材の育成をねらいとする科目



写真:担当スタッフ(経営学部教員のみ)  
※担当スタッフは法学部教員1名も含めた計6名です。

### 『スポーツトレーニング』・『スポーツコーチング』

スポーツ科学の知見に基づいたスポーツ競技技能や体力向上の方法、また、目標達成のために心理学の面より外部支援や助言の方法を探索し、パフォーマンス向上を図ることをねらいとする。ビジネス場面での応用も考慮する科目

### 『ライフステージと健康スポーツ』

ライフステージからみた健康確保やスポーツ実践の必要性を理解し、将来の健康的なライフスタイル構築の基礎知識習得をねらいとする科目等が実施されました。

次年度は、『レクリエーション論』・『スポーツの周縁』という2科目を新たに開講する予定です。

皆さんは本講義の趣旨を十分に理解し、様々なスポーツに関する知識や情報を経営学のフィルターを通して、見て、感じて、スポーツと経営との接点を見出してほしいと思います。

今後も科目担当スタッフ一同、この特別講義「健康・スポーツと経営」を通じ、経営学と心理学・健康・スポーツ科学との融合を図り、新しい価値の創造を目指すための努力とその方策を、模索していきたいと考えています。ぜひ、積極的な講義への参加を期待しています。

## 3 2012年度 経営学部 推奨パソコン



経営学部では、複数メーカーの候補機種の中から、2012年度1部新入生向け推奨パソコンとして、富士通 FMVS54FD1(税込価格:¥147,000)を選定しました。大学生活での使用を想定した機種ですから、①4年間の使用に耐えられるスペック(性能)を有していることを第一の要求としましたが、選定にあたっては、それ以外にも②軽さや薄さや耐久性といった筐体の性能(毎日の持ち運びが苦にならないよう)、③バッテリー容量(長時間の使用に耐えらうよう)、④価格(できるだけ安く済むよう)などを考慮しました。

なお、同推奨パソコンは、在学生の推奨パソコンと同様に、在学中(4年間)を通じて大学生協でのサポートが受けられ、Microsoft WindowsやOfficeの最新バージョンへのアップグレードも無償で行えるようになっています。

### ■富士通 FMVS54FD1 主な仕様

CPU	Intel Core i3-2350M (2.30GHz)
ディスプレイ(解像度)	13.3インチ(1,366×768)
メモリ	4GB
ハードディスク	640GB
光学ドライブ	DVDスーパーマルチ
バッテリー駆動時間	約10時間
重量	約1.5kg
寸法(mm)	W316xD223xH17.4-24.0
保証	4年間メーカー保証+4年間動産補償(水損、破損含む)
OS	Windows7 Home Premium
付属ソフトウェア	Microsoft Office 2010 Professional Plus, Symantec Endpoint Protection